

主催：橋本地域住民防災検討会

マグニチュード
M7.3

首都直下地震

あなたと家族を守るために。。。

防災力=備え × 地域コミュニケーション

入場無料

2016年

2月14日(日) 13:30 ~ 16:00(終了予定)

(13:00より受付開始)

どなたでもご参加いただけます。

直接、会場へお越しください。

(予約・事前登録不要、定員 180名)

ソレイユさがみ セミナールーム1

橋本駅北口 イオン橋本6階 (シティ・プラザはしもと内)

「必ず来る！」と言われている首都直下地震。

その規模は**マグニチュード7.3**、相模原市の想定震度は「**6強**」(耐震性の低い木造住宅は、傾くものや、壊れるものが多くなる)とされています。

未曾有の大災害から命と財産を守るために何をすべきでしょうか。

防災・減災をテーマに取り上げました。多くの方々のご参加をお待ちしております。

■【特別講演】行政の新しい動きを見据えた”地域コミュニティと防災共助を目指す”

講師：株式会社TALLO都市企画 代表 飯田太郎氏



【講師紹介】

飯田太郎 (いいた たろう)

マンション管理士、(株)TALLO都市企画代表、一般社団法人マンションライフ継続支援協会専務理事、地域マネジメント学会理事、東京湾岸集合住宅ぼうさいネットワーク幹事
防災、災害とのかかわりが、その手掛かりになるかもしれないと、豊富なネットワークを生かして、災害時のマンション生活継続計画(Mansion Life Continuity Plan =MLCP)について研究されております。

(『マンションカーマンションが日本を変える』『マンション建替え物語』『うちのマンション大丈夫』等の編著作あり)

■「相模原市の防災事業について」

講師：相模原市危機管理課 主任 大橋健介氏



6強

【震度6強】

- はわないと動くことができない、飛ばされることもある。
- 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるもの多くなる。
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるもの多くなる。
- 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。



耐震性が高い



耐震性が低い

「気象庁・震度と揺れ等の状況(概要)より一部抜粋」

アクセス

【京王線から】改札を出て直進、京王クラウン街を左へ

【JR 横浜線・相模線から】改札を出て右へ、

外へ出ましたら左手に **AEON** が見えます。

AEON に入り、入り口右手のエレベータ6階へ。



お車をご利用の方

市営橋本駅北口第1駐車場(有料)をご利用ください。

本セミナーは、相模原市緑区の「地域活性化事業交付金」の補助を受けております。